

茨城県立さしま少年自然の家

今年は、ビーバーからの上進スカウト1名を加え1泊2日の基本訓練を行いました。隊の構成は、隊長・副長2名・デンリーダー2名・クマ1名・シカ5名・ウサギ（現在はリス）1名の総勢12名、2組で活動します。途中でスカウトが増えれば良いのですが。

そこでスカウトをスカウトすっぺヨ!

「ひとりでも多くの青少年にスカウト活動を」 顕彰バッジ「友情バッジ」授与について

スカウトが友人知人等をボーイスカウト活動に参加させる活動を奨励し、貢献したスカウトに顕彰バッジである「友情バッジ」を贈るといふものです。

顕彰バッジ授与対象者
スカウト（指導者は顕彰バッジ授与対象者としなぬ）

- | | |
|-----------------|------------------|
| 顕彰バッジの種別 | |
| 銅色友情バッジ | 1名以上のスカウトを入隊させた者 |
| 銀色友情バッジ | 3名以上のスカウトを入隊させた者 |
| 金色友情バッジ | 5名以上のスカウトを入隊させた者 |



今年ボーイに上進したM田さんが付けています

【銀色及び金色友情バッジは、すでに授与済みバッジの対象人数を通算して当該バッジを授与することができる】

では活動報告に戻ります

しまった！友情バッジで半分を使ってしまった。



12:30秋住の公園に集合です。これより猿島に向かいます。「猿島」と書いてなぜか「さしま」と読むそうである。今回はスカウト5名・リーダー5名でマン・ツーマン・ディフェンスです。



さしま少年自然の家は、西に利根川東に筑波山を望み、松・杉をはじめナラやクヌギなどの自然林で覆われた「さしま台地」に昭和58年4月に誕生しました。広大な敷地の中、300人収容の宿泊施設と、宇宙の神秘に誘うプラネタリウムや天体観測室があります。また、野外には動物とのふれあいができる動物広場や魚釣り場など遊び場がたくさん。近くには平将門を祀った国王神社をはじめ数多くの遺跡や文化財や茨城県立自然博物館（ミュージアムパーク）もあり、室内や野外の体験学習（活動）とあわせ自然と歴史を学ぶのに最適だそうです。
HPより



さしま少年自然の家に到着。宿泊料金は1人180円なり。
さつそく記念撮影。テーマ:「猪・鹿・次長」



訓練開始です。とりあえず「整列！」
でも、ぜんぜん聞いていません。



カブスカウトの「やくそく」と「さだめ」をみんなで再確認です。だ
が！この後、舌の根の乾かぬうちに、やりたい放題です。



基本に則り、基本中の基本である、カブ隊の敬礼の練習。



ちょっと手ぶれでぼやけていますが、こちらもカブ隊の敬礼の
練習。



これよりプラネタリウムの鑑賞です。
その前に、諸注意を聞きます。



散光星雲 M78 所要時間42分

散光星雲M78に近いプレヒレ星から地球にやってきた宇宙人ウレツ ピーが、タカシや陽子と一緒に源平合戦の時代を旅するもの物語です。冬の星座などがわかりやすく親しみやすい構成になっているそうです。【星座】オリオン座・おうし座・おおいぬ座・その他

おまけ

ちなみに、M78星雲(エムななじゅうはち せいいうん)は、ウルトラシリーズに登場する架空の星雲。ウルトラマンらの故郷で、銀河系から300万光年離れた所に存在する設定になっている。別名光の国。M78星雲がウルトラマンの故郷であることは『ウルトラマン』第1話においてウルトラマン自らが語っている。当初は「M87星雲」という設定であったが、脚本印刷時に「M78星雲」と誤植され、それがそのまま放映され、現在に至っているそうである。フム、フム



これが投影機です。



広々とした部屋を9名で貸切です。なぜか一箇所にかたまる、スカウトたち。とりあえず「敬礼」。日々訓練じゃー。リーダーたちは、よく寝たリュウムでした。ウン、我ながらうまい！



引き続き訓練です。隊長：「これは百点だー！待てよ！つま先が開いていれば最高だぞー」



カブサインです。隊長：「これは良いぞ！背筋も伸びている。完璧じゃー！」



隊長：「これも良いぞ！他のカブ隊への挨拶は笑顔が一番である。」



連盟歌「花はかおるよ」斉唱 それでは、下の歌詞を見てみなさんも一緒にどうぞ！

花はかおるよ(連盟歌) 作詞:葛原しげる・作曲:山田耕柝

1. 花は薫るよ 花の香に
日は輝くよ 日の光り
われらに名誉の 重きあり
かおりか 光か
ああ 名誉
名誉 名誉 重きぞ 名誉 フレ フレ フレ
スカウトわれらの 名誉ぞ重き

2. まなこ開きて 見きわめよ
耳そばだてて 聞きただせ
われらに不断の 準備あり
手足に 心に
ああ 準備
準備 準備 かたきぞ 準備 フレ フレ フレ
スカウトわれらの 準備ぞかたき



ちゃんと元気良く歌えたかな？



「光の路」斉唱 それでは、右側の歌詞を見てみなさんも一緒にどうぞ！

光の路(作詞:堀内敬三・作曲:マーチン)

1. 大空をわたる日の 光は清く
心地よきかがやきに やみはうせゆく
光の路を ふみゆく われら
とこしえに保たん 明るき心
2. いつわりも おこたりも いやしきよくも
打ちやぶり きよむるは 心の光
光の路を ふみゆく われら
とこしえに保たん 明るき心

こんども、ちゃんと元気良く歌えたかな？
ところで、作曲者のマーチンで誰？



カブ隊の祝声「2組おめでとう！ウォー！・ウォー！・ウォー！」
「ありがとう！ウォー！」



「S君おめでとう！ウォー！・ウォー！・ウォー！」「ありがとう！ウォー！」これは気に入ったようで、気合が入っています。



1と・2と・3と・4でご飯の時間です。



本日のメニューは、とんかつ2枚とハスのきんぴらです。610円なり。味噌汁の具の玉ねぎがシャキシャキの生でした。スカウトたちには、きんぴらは人気なし。でも、おいしくいただきました。

夕食の評価は



ボリュームは、あったのですが、味噌汁の玉ねぎのシャキシャキがいけませんねー。明日の朝食に期待しましょう。ちなみに記者は、飲食店の店長もしております。調理士のライセンスも持っておりますぞ。



お待ちかねの「ゲゲゲの森の妖怪探検」に向かいます。怖いのを紛らわせるためなのか興奮状態です。



まずは、玄関前でルール説明です。「出たな！妖怪、座敷わらし！か、小かっぱ軍団！か」「なーんだ！うちのスカウトたちではないか」



暗い中を、懐中電灯の明かりを頼りに、ポイントを探します。夜道は、危険だから走るなど再三注意しましたが、やはり一人こけた。



探検の内容はこんな感じ。どうだ、うらやましいだろう。新米ボーイ隊3人娘たち！
*注意: 実際より、かなりオーバーなイメージです。



「ワー！、なんだっぺこの写真は！ 怪奇写真だ！」
実際は、このような明かりは見えなかったはずですが？



今回のM副長いたずらグッズ「おロカタカガイコックン」
被害者約4名 まあまあの成果に納得。



おまけ

いったんもめん(一反木綿)は、日本に伝わる妖怪で、一反(約11m)ぐらいの長さの白い木綿の布のような姿をしている。夜中に道を歩いていると、どこからかひらひらと飛んできて、身体や首に巻きついてくるという。鹿児島県高山地方(現在の肝属郡肝付町)では、人を殺す事もあるといわれる。ある話では、侍が一反木綿に襲われた時に刀で斬りつけた所、一反木綿はすぐに逃げ去るが、侍の刀には血が残っていたといわれている。漫画『ゲゲゲの鬼太郎』では主人公一派の航空主力として活躍するそう。ちなみに、M副長と出身県は同じである。



入浴中のイメージ



入浴タイム「出たな！妖怪！水かけ小僧！」ちなみに、貸切のためこれぐらいは、まあ、良いか！



起床後の、整理整頓中。



朝からハイテンション！ イェー。



朝食のメニューは、超ミニウインナー2個・スクランブルエッグ・スパゲティサラダ・冷めたご飯・ふりかけ ウムー、いまいち 370円なり



もくもく、イヤ、モグモグと食べる。



2日目の訓練開始。まずは、暗号解読から。

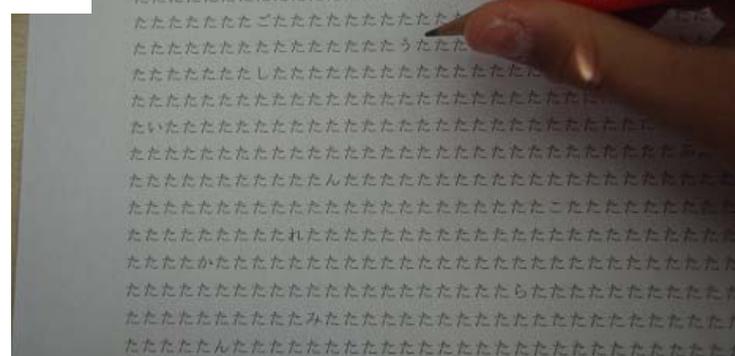
朝食の評価は



オカズのボリュームなし、味噌汁は温かいが、米どころ茨城県のわりには、ご飯は冷たい、これは、良くありませんねー。ほとんどふりかけで食べました。でも、しっかりお代わりはしました。



ヒント



暗号解読中！ やたら「た」の文字がいっぱいあるぞ！
でもなぜか紙の上に「あごう」と書いてあるぞ。



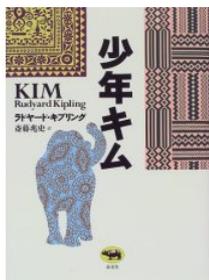
スカウト電池切れ、戦闘不能。そろそろ記者も飽きてきたゾー。
一応、寝むらないうで作成中！それも当たり前勤務中だもんね。



こんどはローマ字暗号解読だ。
組み対抗で盛り上がっています。



またまた、お待ちかねオリエンテーリングのチャレンジです。
ちなみに、説明している係の人も大学生まで10年間スカウトだったそうです。「先輩に、敬礼！」



キムス・ゲーム (Kim's Game、キムズ・ゲームとも) は、観察力と記憶力を鍛え、競うためのゲームである。このゲームの名前はラドヤード・キップリングの小説「少年キム」(1901年)の主人公の名前に由来する。ボーイスカウト運動の創始者であるロバート・ベーデン＝パウエル卿の著書「スカウティング・ゲームズ (Scouting Games)」には、このゲームについて次のように解説されている。

1. スカウトマスターは、トレイの上に15個未満の様々な物品(ナイフ、スプーン、鉛筆、ペン、小石、本など)を集め、布などで覆って見えないようにしておく。
2. ゲームの参加者を、トレイがよく見えるような位置に座らせる。
3. スタートの合図と同時に覆いはずし、参加者にトレイの上の様々な物品を1分間観察させる。
4. 1分が過ぎたら再び覆いをかぶせ、参加者たちそれぞれに「トレイの上にどんな物品があったか」について、覚えているかぎり紙に書き出させる(もしくは、スカウトマスターのところに順番に来させ、どんな物品があったかについてささやかせる)。
5. 最もたくさんの物品を覚えていた者がゲームの勝者となる。

また、もっと多くの物品を用意し、そのうちの何個を覚えていればクリア、もしくは最も多くの物品を記憶していたものが勝者、というゲームとして行われることもある。



いざ！森の中へ。地図を見て探しますが、なかなか見つかりません。結局予定の半分しか発見できませんでした。このプログラムは、別途1日かけてやりたいなー



とりあえず、「おめでとう！ウォー！・ウォー！・ウォー！」「ありがとう！ウォー！」



訓練終了です。隊長から訓示です。少しは、ためになったかな？



少年自然の家の方にお礼の挨拶です。これより帰路に着きます。



無事、到着。スカウト・リーダーみなさんおつかれさまでした。スカウト諸君。今後も日々修練じゃー！ 日々の善行じゃー！



クイズです。これは、さしま少年自然の家のある場所の写真です。答えが分かったスカウトは、ベテランズ交流会の時にM副長に、こっそり教えてください。正解者には、なんかあるかも？

今回も、8ページに渡る大作になってしまいました。スカウトたちの活動記録(思い出)と、保護者の皆さんへは、スカウトたちは、親元を離れこんなことをやっていますよとの思いが、つついたくさんの写真を載せてしまいます。これらの写真は、Y副長が凝りに凝った生きがいのスライドショーを作成してくれるそうなので、お楽しみに！

～ このページの写真及び文は、カブ隊M副長によるものです。 ～

